

今後の進め方について

第3回検討会に向けた今後の進め方

● 各社様との個別打合せの継続

- 今回の検討会での議論・気づきを踏まえ、各製紙会社において、訴求可能性がある新たな価値要素の更なる検討を実施頂きたい。
- 加えて、各社の木質バイオマス由来エタノールのオフテイク先の業界や商材に合わせ、訴求価値の切り口を検討頂き、これに沿う換算方法・示し方を検討いただきたい。（その際に前提となる「①各社固有の原料・技術・出口戦略に応じた具体的な打ち手の明確化」も合わせて検討いただくものとしたい。）

● 価値換算・定量化について

- 上述の個別打ち合わせ等を踏まえてP.5～8をさらに拡張・深掘りした価値について、木質バイオマス由来バイオエタノールオフテイク先の業界や商材に合わせた切り口に沿う換算方法・示し方を事務局にて提示
- 上流に関する価値（例：水源涵養便益、山地保全便益、環境保全便益、災害防止便益、森林の総合利用便益、木材生産等便益等）、中流に関する価値、下流に関する価値、の定量化を各社及び有識者委員と相談しながら実施。

● 第3回検討会

- 開催日時：9/11(金)9:00~11:00 NEDO霞が関分室を予定
- 検討テーマ（案）：オフテイク先の業界や商材に合わせた定性的価値・定量的価値についての議論¹¹